

別紙No. 1

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人もみの木福社会

社会福祉法人もみの木福祉会
令和５年度事業報告

１．法人の運営

(1) 理事会の開催

理事会名および開催日	出席状況	議 題
第 222 回 令和 5 年 6 月 14 日	5 名、監事	第 1 号議案 令和 4 年度事業報告 第 2 号議案 令和 4 年度決算報告 --監査報告-- 第 3 号議案 理事及び監事の推薦 第 4 号議案 評議員選任・解任委員の辞任及び 新評議員選任・解任委員の選任 第 5 号議案 評議員の辞任及び候補者の推薦 第 6 号議案 業務執行報告
第 223 回 令和 5 年 6 月 29 日	6 名、監事	第 1 号議案 理事長の選出及び業務執行理事の選任
第 224 回 令和 5 年 9 月 26 日	6 名、監事	第 1 号議案 業務執行報告
第 225 回 令和 5 年 12 月 20 日	6 名、監事	第 1 号議案 業務執行報告
第 226 回 令和 6 年 3 月 19 日	6 名、監事	第 1 号議案 令和6年度事業計画案 第 2 号議案 令和6年度収支予算案 第 3 号議案 諸規程の一部改正 第 4 号議案 業務執行報告

(2) 監査の実施

実施者	監査事業及び実施日	指摘及び改善事業
法人監事	法人全体 令和 5 年 6 月 14 日	なし

(3) 評議員選任解任委員会の開催

実施日	実施者	説明者
令和 5 年 6 月 15 日	吉持武平、亀井紀成、安達美奈子	足立修栄

(4) 評議員会の開催

評議員会名および開催日	出席状況	議 題
第 55 回 令和 5 年 6 月 29 日	7 名	第 1 号議案 令和 4 年度事業報告 第 2 号議案 令和 4 年度決算報告 --監査報告-- 第 3 号議案 理事の選任 第 4 号議案 監事の選任 報告事項① 評議員の辞任及び新評議員の選任報告
第 56 回 令和 6 年 3 月 26 日	6 名	第 1 号議案 令和6年度事業計画案 第 2 号議案 令和6年度収支予算案

２．運営管理の状況

(1) 障害者総合支援法等に基づくサービス事業の実施

サービス事業	事業所名	利用定員	常勤職員数	パート職員数	延べ利用人数
生活介護事業	もみの木園	60 名	50 名	4 名	17,600 人 前年 17,124
	支援センター のぞみ	20 名	12 名	4 名	4,790 人 前年 4,214

サービス事業	事業所名	利用定員	常勤職員数	パート職員数	延べ利用人数
就労継続支援 B型	もみの木作業所	40 名	12 名	4 名	12,564 人 前年 14,826
居宅介護	支援センター のぞみ	—	3 名		284 人 前年 285
行動援護		—			977 人 前年 930
重度訪問介護					6 人 前年 40
日中一時支援	支援センター のぞみ	—	1 名		3,023 人 前年 2,855
移動支援					0 人 前年 317
相談支援	支援センター 和おん	—	3 名		863 件 前年 885
短期入所		2 名	兼務		1,016 人 前年 709
入所支援	もみの木園	55 名	生活介護兼務 夜勤 3 名		18,489 人 前年 18,461
短期入所		2 名			628 人 前年 241
共同生活援助	いこい・つどい ひなぎく・よみ あすか・あさがお すばる・かなで さくら・和おん ※いこい R5 年 9 月末廃止	51 名 内訳 (包括) <u>9/30 まで</u> 38 名 <u>10/1 から</u> 36 名 (日中) 13 名	17 名 (包括日中兼務) 夜勤 2 名	5 名 世話人 20 名	17,367 人 前年 17,682 内訳 (包括) 12,731 人 (日中) 4,636 人

(2) 職員関係

- ①新規採用者 1 名
- ②中途退職者 3 名
- ③中途採用者 6 名
- ④年度末退職者 5 名
- ⑤パート職員 採用 3 名 退職 4 名

(3) 職員研修

サービスの質の向上を図るため、次の主な研修に参加した。

[OFFJT]

- ① サービス管理責任者研修（サービス事業における責任者・必配置）
[既取得：現在 20 名]（実践：1 名、基礎：1 名）
- ② 虐待防止研修 [権利擁護：1 名、専門：1 名、指導者：1 名]
- ③ 強度行動障がい支援者養成研修 [基礎：5 名、実践：4 名、専門：2 名]
- ④ 相談支援従事者初任者研修 [サビ管向け：1 名、専門員：2 名、現任：1 名]
- ⑤ 障害支援区分認定調査員養成研修－1 名
- ⑥ グループホーム世話人研修－15 名

その他スキルアップのための研修 1 件

[OJT]

研修名称	実施日	場所	講 師	参加者数
身体拘束の適正化及び行動制限	10/3, 13	会議室 オンライン	綾木真理子氏（権利擁護ネットワークほうき）	138 名（延べ）
福祉の思想の根を張ろう	10/28	みなと テラス	基調講演 講師：奥田知志氏（NPO 法人抱樸代表） 「糸賀一雄先生に学ぶ～共に生きる社会とは」	73 名
交通安全研修	12 月（5 回）	会議室 オンライン	安全運転管理者（森田・近堂）	128 名
虐待防止研修	2/20	会議室 オンライン	虐待を防止するための日常の取組について （虐待防止委員：吉田）	51 名

※救急救命講習（西部消防局講師）—新型コロナウイルス感染対策のため中止

(4) 支援拠点実績報告

- ア もみの木園
- イ グループホーム
- ウ 支援センターのぞみ
- エ もみの木作業所

別紙各部実績報告書のとおり

3. 経営管理の状況

- ① 財務状況・・・別紙決算書のとおり
- ② 保健・食生活事業報告・・・別紙
- ③ 整備・修繕実績

(千円)

整備名称	整備費	補助金	付 記
もみの木園女子棟裏職員駐車場整地費用	203		(有)スギタ技研
もみの木園女子棟床走行リフト充電コード 修繕	105		(株)はくあい
もみの木園玄関前水路土砂上げ費用	165		(株)ミテック
もみの木園管理棟玄関屋根幕板修繕	223		大松建設(株)
作業所玄関ドア取替工事	385		久大建材(株)
作業所男子トイレ小便器修繕	246		曾我工業(株)
作業所受託作業場エアコン更新	654		エディオンみのかや
GH あすか電気温水器取替	425		(株)フィデア
GH かなで浴室給水管更新工事	253		曾我工業(株)
GH さくら IH キッキングヒーター取替	130		エディオンみのかや

整備名称	整備費	補助金	付 記
のぞみ高圧気中開閉器交換工事	462		ミカモ電気
もみの木園空気清浄機	146	146	もみの木家族会より寄贈

④その他

■苦情要望虐待防止委員会〔年 12 回開催〕－別紙報告－

- －年 29 件（前年 25 件）の苦情、要望 ⇒各部での検討会実施
- －各部署毎のロールプレイ研修等の企画、業務振返りシートの継続

■リスクマネジメント委員会〔年 12 回開催〕－別紙報告－

- －R1 年度 175 件 R2 年度 155 件 R3 年度 184 件 R4 年度 171 件 R5 年度 146 件
- －ヒヤリハットの検証を各部署・職員へ反映

■ストレスチェックの実施 ※()内は前年度

- －対象者 125 人 (124) 未提出者 23 人 (20) 提出率：81.6% (83.9)
- －高ストレス者 10 人 (12) →うち、産業医面接 2 人 (2)、管理者面談 0 人 (1)

4. その他事業

①あいサポートとっとりフォーラム 24 の共催

- NPO 法人あかり広場と共催し、県内の福祉関係者で組織した実行委員会形式で、全国的にも有数な福祉フォーラムを開催
 - ・令和 6 年 1 月 6 日、7 日（会場参加での開催）
 - ・米子コンベンションセンター 国際会議室
 - ・参加者：233 名
 - ・山本ひろし参議院議員
 - ・平井鳥取県知事、伊木米子市長、廣江研こうほうえん会長
 - ・厚生労働省：伊藤障害保健福祉課課長

令和5年度 年間保健事業報告

もみの木福祉会

月	保健事業
4	・新年度の指導部個別プログラムの確立
5	・ストレスチェック予定作成 実施開始
6	・職員救急法 (6・7月：実施できていません) ・職員生活習慣病予防健診 (6月～) 75名
7	・米子市特定健診等 山口外科実施分(11月までかけて実施) 22名
8	
9	・総合健診 鳥取県保健事業団(2日間) 園利用者：53名 夜勤勤務者健診：39名
10	
11	・インフルエンザ予防接種 職員・利用者 233名
12	・年末年始関連の準備
1	・市健診結果による精密検査
2	・総合健診 鳥取県保健事業団(4日間) 利用者：133名 職員 16名
3	・総合健診結果について嘱託医との所見整理と再検査、家族への説明、報告の実施 ・年度末評価と新年度計画 ・新年度保健体制の確立
毎月の事業 ・往診(山口先生2回/月、木下先生1～2回/月、岡田先生1回/月、しみず先生1回/2ヶ月、みやじ歯科 不定期)翌日の処方受け(薬局との調整) ・歯科受診：歯科センター(毎週木曜午後)みやじ歯科(適宜) ・毎月体重チェック ・バイタルサインチェック ・感染予防 ・検便(保菌 大腸菌)毎月第1週目水～金曜日 ・利用者カンファレンス開催 ・希望者のフットケア実施	

H30年度より歯科健診は実施していません。

令和5年度事業報告

管理部食生活課

【特別食】

食事の種類	熱量	塩分	令和3年	令和4年	令和5年
減塩食	1, 600kcal	5g 以下	36名	36名	36名
減量食 (糖尿食含む)	1, 200kcal	7～10g 以下	12名	12名	10名
透析食	約1, 600kcal	5g 以下	1名	1名	1名
ミキサー食	約1, 500kcal	7g 以下	4名	4名	3名
常食(普通食)	1, 800kcal	7～10g 以下			

※透析食については塩分制限・蛋白制限・カリウム制限の為、肉・魚・大豆製品・卵はすべて半量、果物・野菜は加熱が必要（ドライフルーツは禁止）※水分制限あり

【利用者個々に気をつけていること】※普通食の利用者の方全員一口大刻みで提供

年度別	超刻み	刻み	骨とり	揚げ物禁止	アレルギー食品除去
令和3年	11名	25名	骨なしを使用	42名	14名
令和4年	8名	25名	骨なしを使用	38名	10名
令和5年	12名	19名	骨なしを使用	36名	9名

【一日の平均食数】

施設名	朝食	昼食	夕食	注意事項
もみの木園	50名	約100名	50名	周りの状況にあわせて時間差で提供
もみの木作業所		約46名		個々に合わせた食事形態での提供
ほっと茶町		約10名		弁当でも食べやすい食材の提供
グループホーム さくら		7名		嚥下に注意（個々にあわせた刻み）
グループホーム 和おん		6名		嚥下に注意（個々にあわせた刻み・とろみ・お茶ゼリーを使用）
支援センター のぞみ		約32名		できるだけ温かい食事提供 個々に合わせた食事形態

※全施設衛生管理・異物混入に注意している

＜年間を通しての行事＞

5月：開園記念日会食（昼食をお祝い膳で提供）、

8月：夏祭り（園：昼食を夏祭り風にして提供、アイスクリーム）

10月：もみの木祭り（幕の内弁当を提供）

★もみの木園・・・男女利用者、魚国（委託先）、支援員、栄養士で話し合い、和おんは第一金曜日、さくらは第二金曜日に話し合いをし、献立を掲示・配布。毎週水曜は選択メニュー

★もみの木園食堂、もみの木作業所、年2回害虫の駆除を行っている。

★もみの木作業所・・・職員・栄養士で話し合いをし、第二木曜日は誕生会、第四水曜日は選択メニューをしている。二週に一回献立を掲示・配布

ほっと茶町のお弁当を作って配達している。

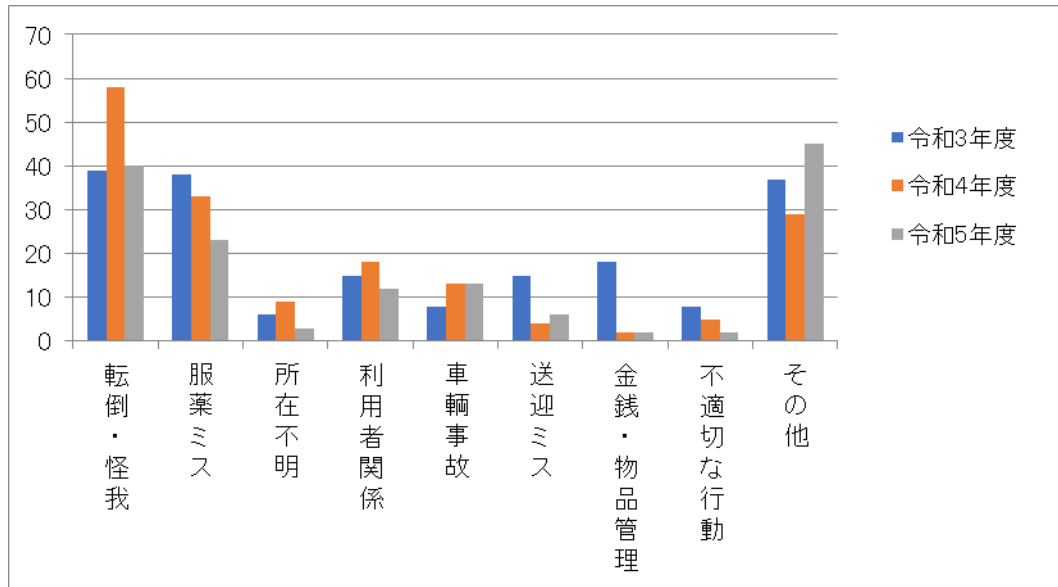
★支援センターのぞみ・・・月曜日～木曜日までは魚国の食事

金曜日はお弁当（作業所自主生産より製造・提供）

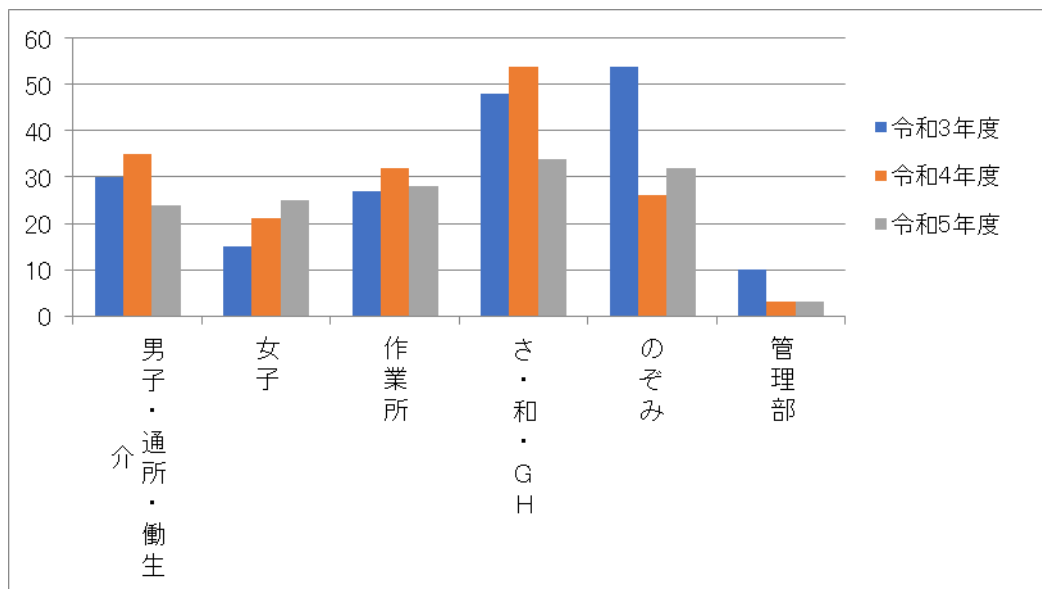
令和5年度リスクマネジメントまとめ

【法人全体】

報告件数：R3年度 184件 R4年度 171件 R5年度 146件



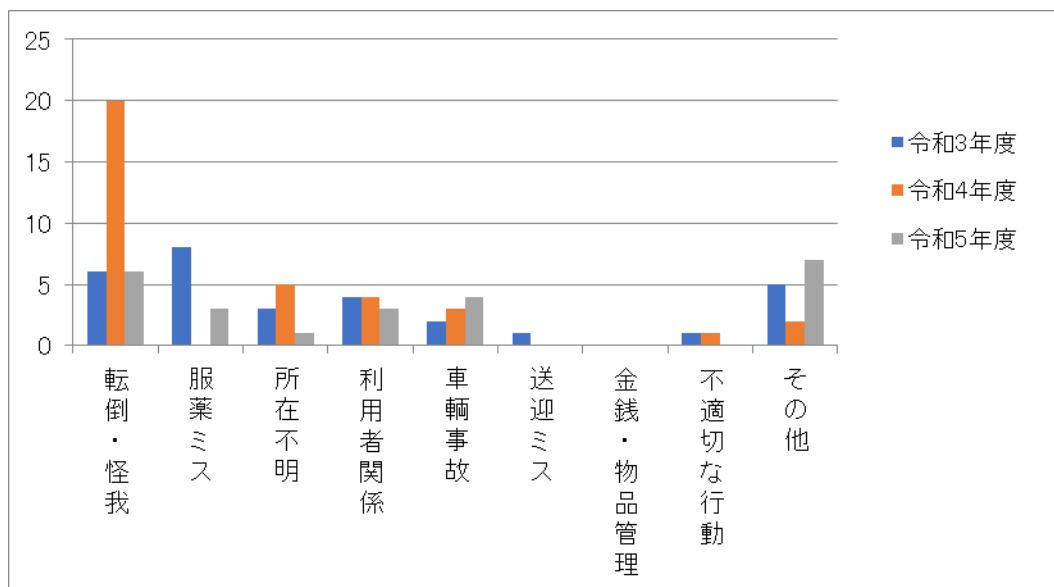
【内訳】



※利用者関係…利用者間トラブル・急変（救急搬送、てんかん発作対応含む）

その他…連絡・確認ミス（移動支援、情報共有）事務処理、食事トラブル、セキュリティの不備）

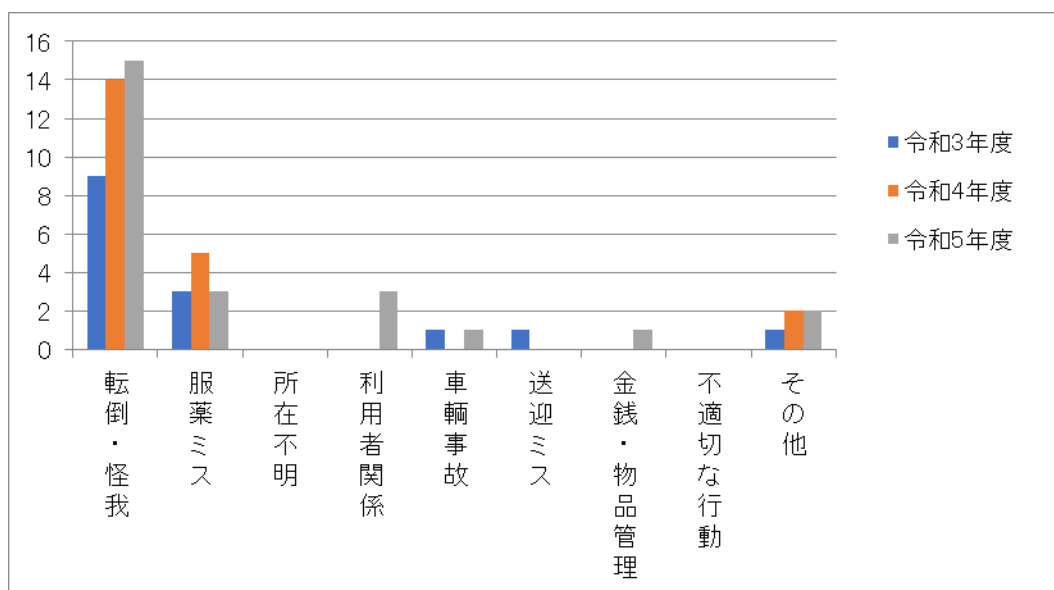
【男子・通所・働生介】報告件数：R3年度 30件 R4年度 35件 R5年度 24件



【ポイント】

- 転倒…減少している。見守りの徹底をお願いします。
- 服薬ミス…前年度に比べ増加。再度服薬マニュアルの周知徹底をお願いします。

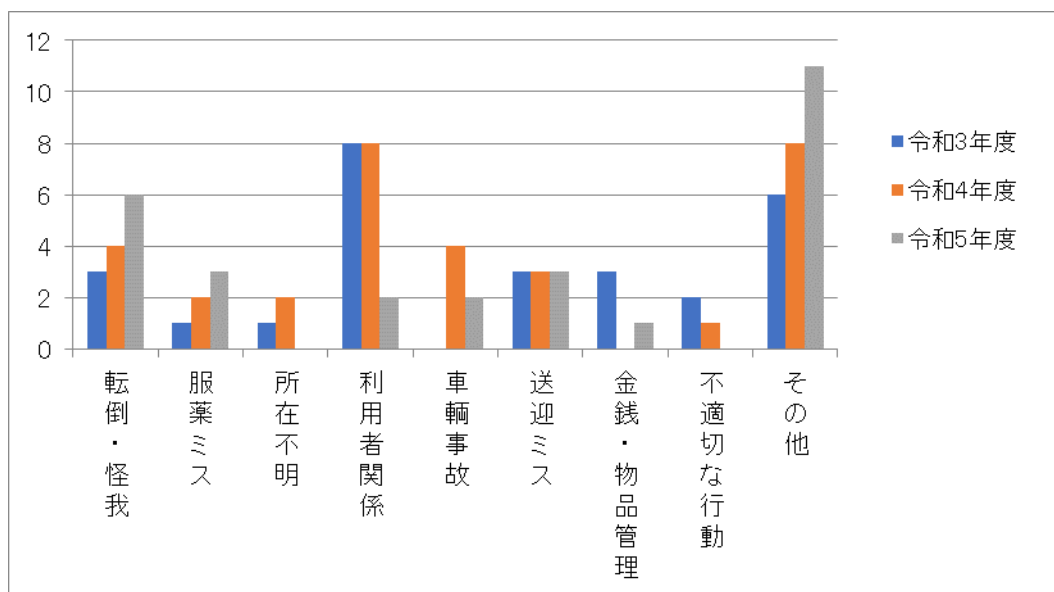
【女子】報告件数：R3年度 15件 R4年度 21件 R5年度 25件



【ポイント】

- 転倒・怪我…増加しており、今後も転倒、怪我の対策を継続して行う必要がある
- 服薬ミス…減少している。引き続き服薬マニュアルに沿った対応をお願いします。

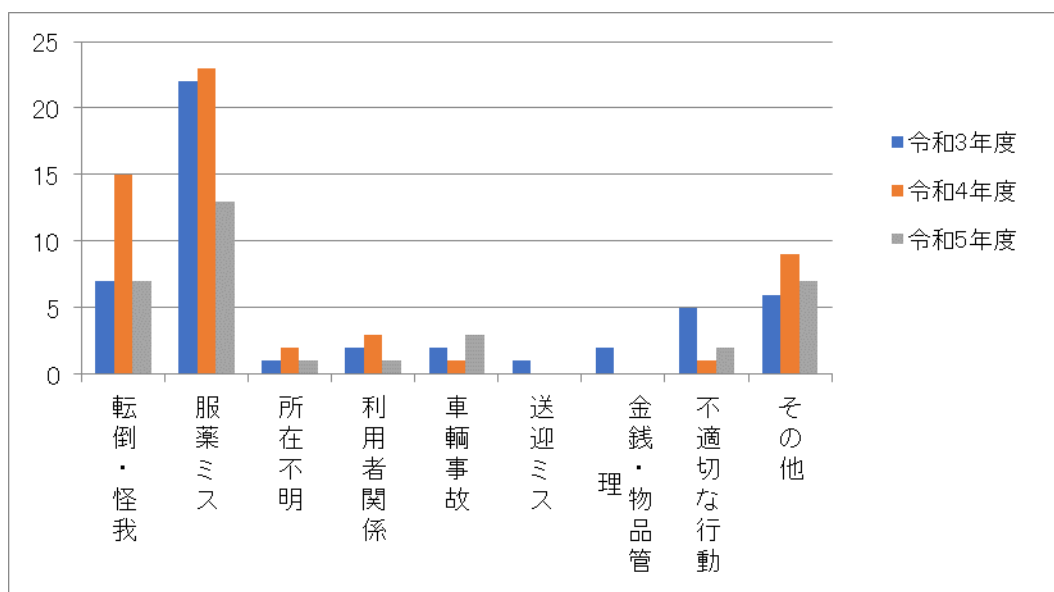
【作業所】 報告件数： R3 年度 27 件 R4 年度 32 件 R5 年度 28 件



【ポイント】

- 送迎ミス…職員間同士での確認をお願いします。
- 転倒・怪我…年々増加している。職員、利用者の配置に注意が必要

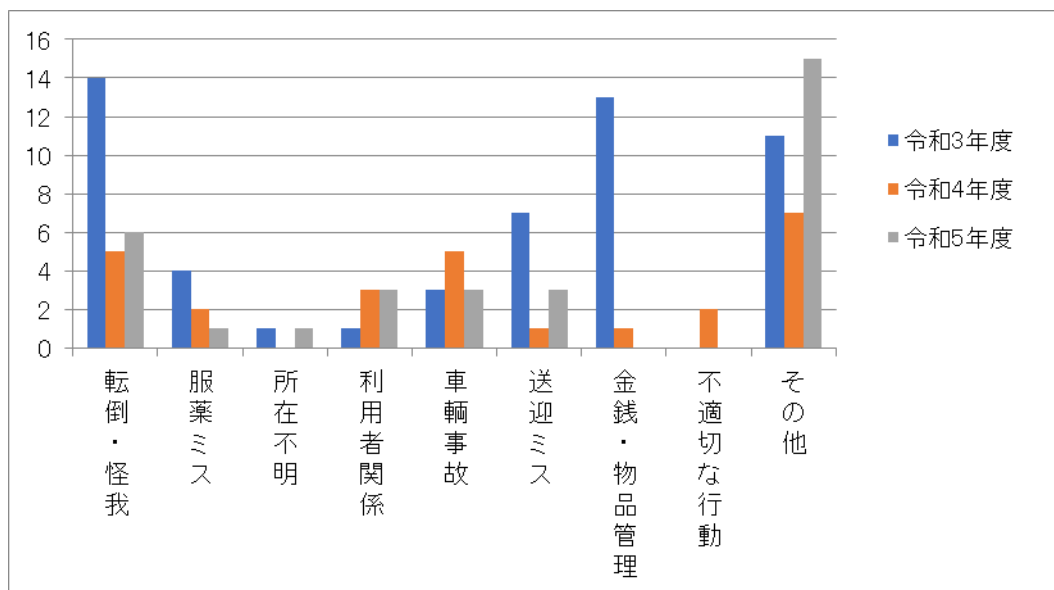
【さくら・和おん・GH】 報告件数： R3 年度 48 件 R4 年度 54 件 R5 年度 34 件



【ポイント】

- 服薬ミス…減少している。引き続き服薬マニュアルの周知徹底をお願いします。
- 転倒・怪我…減少している。転倒の多い利用者の配慮が必要。

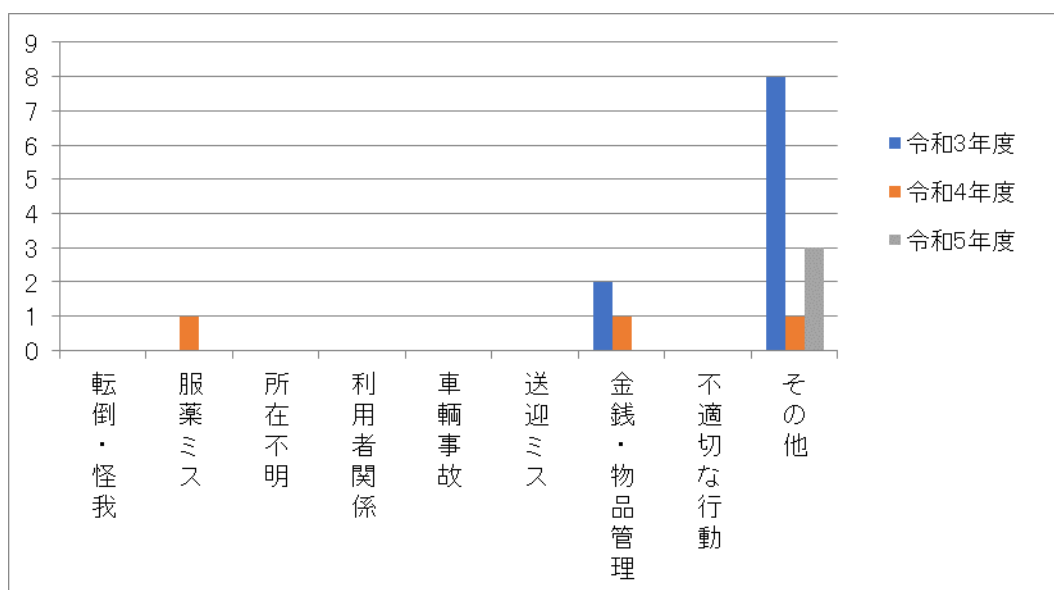
【のぞみ】 報告件数： R3 年度 54 件 R4 年度 26 件 R5 年度 32 件



【ポイント】

- 転倒・怪我…前年度より増加。見守りを含め対策をお願いします。
- 送迎ミス…前年度より増加。職員間同士で確認をお願いします。

【管理部】 報告件数： R3 年度 10 件 R4 年度 3 件 R5 年度 3 件



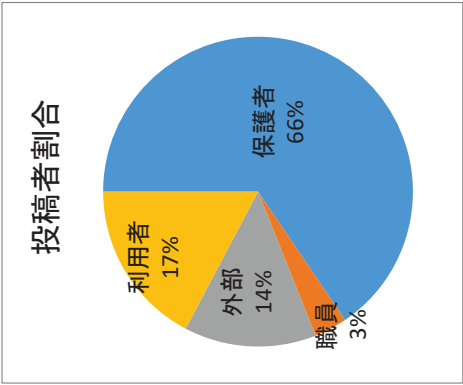
【ポイント】

- 金銭管理…減少している。今後も継続を
- その他…食事関連は支援員と魚国と連携を行い、事故を防ぐ

2023年度苦情・要望に関する統計データ

- 2023年度苦情・要望に関する統計データについて -

投稿者	件数	前年件数
保護者	19 件	11 件
職員	1 件	4 件
外部	4 件	8 件
利用者	5 件	2 件
計	29 件	25 件



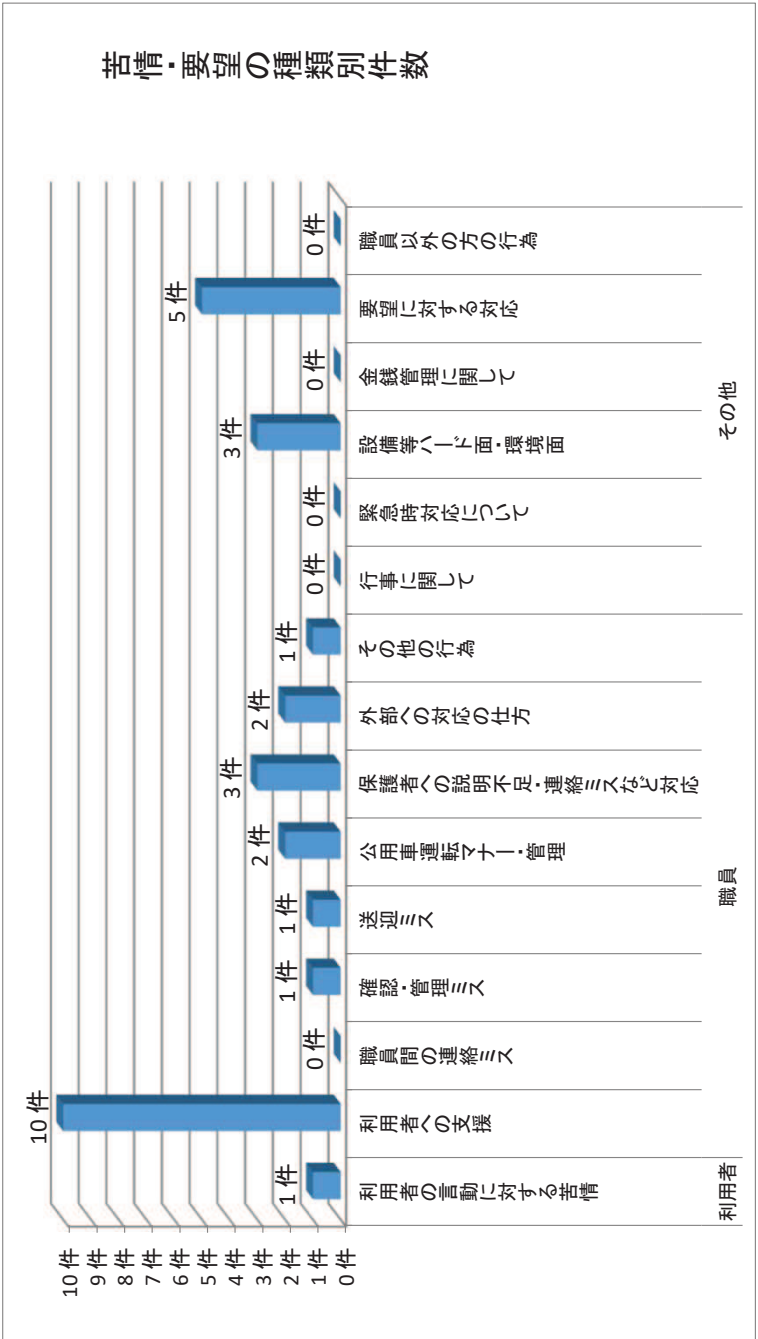
寄せられた案件につきましては、苦情要望・虐待防止委員会等の各会議の場で検討を重ね、法人全体へとフィードバックをする事で周知を図っています。

2023年度の集計結果から、昨年に比べて大きく増加している項目が「利用者への支援」になります。2020年度から、これまで減少傾向にあった項目が増加してしまっことは、利用者様に寄り添った支援を目指し、日々支援に取り組んでいる状況の中で大いに反省すべき点になります。集計結果の全項目を見ても、未然に防げる内容も数件あり、利用者様や保護者様への配慮、職員間での情報共有が欠けていたことが大きな原因と考えます。

お声を頂く割合も保護者様が66%と全体の半数以上あり、良くいえば「保護者様の気持ちを訴えやすい関係性が構築出来ている」、悪くいえば「保護者様の気持ちに寄り添えていない、配慮が足りない」という風に考えられます。「思っていたけど動かなかった」という配慮不足、情報共有不足による未然に防げる内容を起こさないことで、良くいえばの前者に近いものではないかと考えます。

当委員会において2023年度スローガンになっている「風通しの良い職場環境」を実現する為、研修やディスカッション、ロールプレイ等で話し合いの機会を増やす事で、職員間での話しやすい雰囲気構築し、些細な内容から重要な内容までの情報共有を行う事で、PDCAサイクルが動き始め、利用者様へ寄り添った支援・保護者様への配慮が出来るのではと考えます。

対象者	苦情・要望内容	件数	前年件数
利用者	利用者の言動に対する苦情	1 件	3 件
	利用者への支援	10 件	4 件
職員	職員間の連絡ミス	0 件	1 件
	確認・管理ミス	1 件	1 件
	送迎ミス	1 件	0 件
	公用車運転マナー・管理	2 件	3 件
	保護者への説明不足・連絡ミスなど対応	3 件	3 件
	外部への対応の仕方	2 件	1 件
	その他の行為	1 件	4 件
	行事に関して	0 件	0 件
その他	緊急時対応について	0 件	1 件
	設備等ハード面・環境面	3 件	1 件
	金銭管理に関して	0 件	2 件
	要望に対する対応	5 件	1 件
	職員以外の方の行為	0 件	0 件



社会福祉法人 もみの木福祉会 障がい者支援施設 【もみの木園】
令和5年度事業報告

提供サービス

事業	定員	利用者数	備考
施設入所支援	55名	年間延 18,489人	契約者51名
生活介護（日中支援）	60名	年間延 17,600人	契約者78名
短期入所	2名	年間延 628人	契約者56名

※具体的な数字については事業別利用状況にてまとめて表示

事業概要

令和5年度は、新型コロナウイルスの分類見直し（2類から5類へ）も行われ、当施設におきましても感染対策は継続しつつ、もみの木祭り・日帰り旅行・イベントの再開等、少しずつではありますが以前の活動に近づけるよう取り組んでまいりました。しかしながら、感染力が低下したわけではなく、当施設においても4月上旬と1月上旬にクラスターが発生しました。

1. 安心安全で豊かな施設生活の実現

- 前年度同様、重度・高齢化対策を喫緊の課題として取り組みましたが、利用者の身体機能低下スピードが著しく、転倒等による怪我、基礎疾患の重症化が多く見られました。これまでも必要な場所への動線の見直しや支援スキルの向上等により対応を図ってまいりましたが、老朽化した現施設の環境では限界もあるため、新たな施設整備に向けて「もみの木福祉会建設委員会」を中心に協議を進めています。
- 医療機関、医務との連携により、感染予防、疾病の早期発見に努めましたが、加齢からくる新たな疾病の発症や基礎疾患の重症化等により、男性4名・女性6名の入院、救急対応等がありました。
- 新型コロナウイルスの分類見直し（2類から5類へ）も行われ、当施設におきましても感染対策は継続しつつ、もみの木祭り・日帰り旅行・イベントの再開等、少しずつではありますが以前の活動に近づけるよう取り組んでまいりました。また、地域の課題でもある強度行動障害に対応するため、6月より再編を行うことにより、利用者の安心安全に加え、職員のスキルアップにも繋がっています。
- ボランティア、実習、視察等については、新型コロナウイルスの分類見直し以降、受入を積極的に行いました。このことは利用者、職員皆が地域に支えられていることを実感できたと同時に、社会福祉法人の責任の重さを改めて認識することに繋がりました。

2. 地域との関係づくり

- 社会福祉法人の責務である「公益的な取組」をアート活動を主体として取り組みました。実績としては、幼稚園との合同作品作り、他施設との合同作品展、米子美術館での「もみの木アート展」等の開催、県認定アートギャラリーにより、「地域における障がい理解促進」に繋がったと感じています。

3. 人材育成と働きやすい職場づくり

- 各種研修への派遣、自己研鑽の機会の提供についてはリモート・集合での参加により継続して取り組みました。人材育成・当法人の役割として、各種研修会（「サービス管理責任者研修」「強度行動障害者支援専門研修」「相談支援従業者研修」「障害種別研修」「障がい者虐待防止研修」「その他研修会」等）への参加・講師の派遣を行いました。また、働きやすい職場づくりについては、仕事と私生活両面に配慮し、有給休暇取得の勧奨や役職者による面談を実施することで個々の意見を業務に取り入れることができました。

事業別利用状況

【施設入所支援：定員55名】

令和5年4月時点で男性34名、女性18名の合計52名の利用者と事業開始。

- ・退 所 (5名): 4月～男性1名(逝去)、8月～男性1名(入院中)、12月～女性1名(特養入所)
1月～男性1名(逝去)、3月～女性1名(特養入所)。
- ・新規受入(4名): 5月～女性1名、6月～女性1名、7月～男性1名、3月～男性1名
- ・入院者(11名): 男性4名(尿路感染・右下肢閉塞性動脈硬化症～肺炎・重積発作・右大腿骨頸部骨折)
女性7名(右足首骨折・脳梗塞・腸閉塞・ペースメーカー電池交換・左大腿骨頸部骨折・腸閉塞
左坐骨神経痛)

◎令和6年3月時点、男性33名、女性18名の合計51名（1名減）

夜間支援体制：男性職員2名・女性職員1名・看護師3名待機（輪番制）

2024年3月末現	平均年齢	平均障害支援区分	最高齢
男性	57.3歳	5.4	86歳
女性	62.4歳	5.3	87歳

[illegible]

【生活介護：定員60名】

契約利用者数：男性51名、女性27名の合計78名（通所部含む）

支援体制：サービス管理責任者2名・支援員39名・看護師3名・補助職員3名

職員配置：1.7:1

[illegible]

活動及び支援内容

8:30 9:00	送迎 準備	通所生活介護利用者送迎・待受け 引継ぎ・バイタルチェック・ホームルーム
9:00 11:30	日中活動	体力作り(歩行・体操)・機能訓練(紙ちぎり・キャップ選別)・創作 農園芸作業・レク活動(DVD鑑賞・音楽)・リハビリ対応・外出支援
11:30 13:30	昼食	食事要支援者介助・見守り
13:30 15:00	日中活動	体力作り(歩行・体操)・機能訓練(紙ちぎり・キャップ選別)・創作 農園芸作業・レク活動(DVD鑑賞・音楽)・リハビリ対応・外出支援
15:00 16:00	入浴	入浴要支援者介助
16:00 16:30	片づけ 送迎	通所生活介護利用者、家族への連絡・引継ぎ 通所生活介護利用者送迎
体験旅行		日帰りを実施

【短期入所：定員2名】

相談支援専門員と連携を図り、在宅者の受入れを行う

[illegible]

サービスの点検と質の向上

【支援者会議等の検討状況】

会議名	開催回数	主な議題等
棟会議（男女）	1回/月	支援内容の点検・修正/活動・生活課題抽出/個別ケア検討
モニタリング会議	10回	個別支援計画作成に係る検討
業務振り返り検討会	2回	支援強化目標の設定
ユニット会議	1回/月	日中活動の検討及びユニット間の調整

リスクマネジメント

【事故内容】

事案	令和3年度	令和4年度	令和5年度
転倒・怪我	15	34	21
服薬ミス	11	5	6
利用者間トラブル	4	9	6
車両事故	3	3	5
配慮に欠ける支援	1	1	0
合 計	34	52	38

行事・実習・見学・ボランティア受入及び職員研修・会議実績

月	行事・実習・見学・ボランティア受入	職員研修・会議
4	かなでアート	県知福協監事会・代議員会 中国地区知的障害関係施設長会議
5	かなでアート 鳥取大学医学部・現場体験 鳥取短期大学・保育実習 開園記念	サービス管理責任者等基礎研修 西部自立支援協議会 運営委員会 西部地区福祉セミナー 県米養学校公開
6	かなでアート 県米養高等部・現場実習 県障害福祉課長施設見学 強行者に係る意見交換	もみの木福祉会監査・理事会・評議員選任解任委員会 県米養学校運営協議会 新入社員防災研修会 西部自立支援協議会 一般就労部会 ボランティアコーディネーター養成研修 支援者養成現任研修 権利擁護勉強会 障がい者虐待防止研修【共通基礎研修】
7	かなでアート 県社協巡回訪問 避難訓練 鳥取県知的障がい関係施設親善球技大会	西部自立支援協議会 運営委員会 サービス管理責任者等実践研修 西部自立支援協議 地域移行部会勉強会 鳥取県地域自立支援協議会 就労支援部会 障がい者雇用支援のための制度学習会 知福協中国地区代表者会議
8	かなでアート 夜勤者健診 鳥取短期大学・保育実習 夏祭り	米子市障がい者計画等策定委員会 人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会 県知福協施設長会 強度行動障がい支援者養成研修【基礎研修】
9	かなでアート 共に生きるアート展KANSEI10 長寿祝い（還暦・古希・喜寿） 鳥取短期大学・保育実習 白兔養護学校高等部・現場実習 社会福祉士相談援助実習	西部自立支援協議会 一般就労部会 もみの木福祉会理事会 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【チームリーダーコース】 障害福祉サービス従業者研修 強度行動障がい支援者養成研修【基礎研修】 サビ管等指導者養成研修【専門コース】 障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修 苦情受付担当者研修会 県強行支援者養成研修（専門研修） 相談支援従事者現任研修
10	かなでアート コロナワクチン接種（入所利用者） 県米養高等部・現場実習 もみの木まつり 鳥取短期大学・保育実習 米子幼稚園とのアート交流 内閣府施設見学	強度行動障がい支援者養成研修【実践研修】 新人職員研修 米子市障がい者計画等策定委員会 鳥取県地域自立支援協議会 就労支援部会 相談支援従事者現任研修 西部自立支援協議会運営委員会 県強行支援者養成研修（専門研修） 知福協中国地区代表者会議 県米養学校運営協議会 地域定着支援に係る関係機関等連絡協議会 サービス管理責任者等実践研修 【虐待防止研修】『福祉の思想』の根を張ろう

月	行事・実習・見学・ボランティア受入	職員研修・会議
11	かなでアート	西部自立支援協議会 全員協議会
	鳥取短期大学・保育実習	米子市自立支援協議会
	県米養高等部・現場実習	新人職員研修
	米子幼稚園バザー	相談支援従事者現任研修
	鳥取県手をつなぐスポーツ祭り西部大会	サービス管理責任者等更新研修
	インフルエンザ予防接種	税務研修会
		法人監査
		メンタルヘルス研修会
		米子市障がい者計画等策定委員会
		県強行支援者養成研修(専門研修)
12	かなでアート	ジョブコーチ養成研修
	インフルエンザ予防接種	県知福協施設長会・職員研修会
	モルモン教来園クリスマス会	相談支援従事者現任研修
		新人職員研修
		ジョブコーチ養成研修
		もみの木福祉会理事会
		知福協中国地区支援施設部会研修会
		県強行支援者養成研修(専門研修)
1	かなでアート	就労アセスメント研修会
		要介護高齢知的障がい者支援研修
		西部自立支援協議会 一般就労部会
		あいサポートとっとりフォーラム
		障害福祉サービス従業者研修
		法人内虐待防止研修
		権利擁護セミナー
2	かなでアート	米子市社会福祉法人連絡会役員会
	総合健診	発達障がい者普及啓発研修会
	米子幼稚園作品展	米子市自支協 地域生活支援拠点課題会議
		県強行支援者養成研修(専門研修)
		西部自支 援 日中活動部会(意思決定支援研修)
		福祉の職場で働く看護職員研修会
		新人職員研修
3	かなでアート	介護専門職研修会 高齢者と楽しむレクリエーション
	避難訓練	県米移行支援会議
		米子市自支協 虐待防止センターあり方検討会
		西部自立支援協議会 運営委員会
		サビ管フォローアップ研修兼専門研修
		県知福協施設長会
		もみの木福祉会理事会・評議委員会
		新人職員研修
		指定障害福祉サービス事業所等集団指導
		全国知福協部会協議会
		日本の福祉を考える会
		鳥取県地域自立支援協議会 地域移行部会
		西部自立支援協議会 一般就労部会

指定共同生活援助事業

1. 目的及び運営方針

(1)事業の目的

利用者が地域において人権を尊重しながら自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう、また、利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、共同生活住居において相談、入浴、排泄及び食事等の介護、その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行うことを目的とする。

(2)運営の方針

関係法令を遵守し、他の社会資源との連携を図った適正かつ、きめの細かな共同生活援助の提供を行う。

2. 事業所の現況

(1)日中サービス支援型グループホーム

24時間職員を配置し、和おん 6 名、さくら 7 名の夜間対応型のホームとして運営。
現員13名。定員2名の短期入所事業も併設。

(2)介護サービス包括型グループホーム

市内富益町、和田町、夜見町の計7カ所の住宅において運営。定員 36 名（令和 5 年 10 月 38 名から 36 名に変更） 現員 36 名

○令和 5 年 7 月 定員 7 名の GH かなでを 8 名に変更し、男性利用者 1 名を受け入れた。

○令和 5 年 9 月末 GH いこいの女性 3 名の利用者を既存のグループホームに転居してもらい、GH いこいを廃止した。同時に GH すばるの定員を 7 名から 8 名に変更した。

(3)食費等利用者負担の見直しによる負担額の変更

令和 4 年度末から、光熱水費、物価高騰を見据え、食費、光熱水費の実費負担の見直しを行った。令和 5 年 4 月に運営規定、重要事項説明書を変更。（電気・ガス価格激変緩和措置により価格の上昇が抑制され、結果利用者への返金が生じた）

(4)感染等予防対策

令和 5 年 5 月 8 日 5 類移行後も基本的な感染対策を継続し、感染予防に努めた。

相談支援事業

相談支援事業は、センター長 1 名、相談支援専門員 3 名を配置し、自立支援協議会・他の相談支援事業所等との連携のもと、障がいのある方や家族に寄り添う伴走型支援に努めた。具体的には、米子市・日吉津村の委託相談（一般相談）に応じて、必要な情報の提供や助言などを行なうことやサービス利用に向けて、サービス等利用計画作成を実施した。計画作成については、委託相談を重視するために、他の相談支援事業所へ引継ぎ、受任件数を減らした。また、行動障がいのある方は利用調整が難しく、様々な関係機関と連携や協議を重ねて、試行錯誤しながら支援を行なった。

その他、相談支援に関する各種研修の講師を務めるなど鳥取県の人材育成事業にも参画した。

3. 出張、研修参加（共同生活援助・相談支援）

出張・研修名	場所	参加者
相談支援従事者初任者研修	オンライン	講師派遣、実習生受け入れ 2 名
相談支援従事者現任研修	オンライン	実習生受け入れ 2 名
相談支援フォローアップ研修	オンライン	講師派遣（長谷川）
相談支援専門コース別研修	オンライン	講師派遣（清水）
サービス管理責任者初任者研修	オンライン	受講 1 名
サービス管理責任者更新研修	オンライン	受講 2 名
障がい者虐待防止等研修（基礎）	オンライン	外谷、松本
障がい者虐待防止等研修（専門別）	オンライン	宮脇
障がい者虐待防止等研修(現場力向上)	オンライン	安達
全国グループホーム等研修会	広島市	内田、浜野
交通安全講習	法人	全職員
障がい者虐待防止法研修	境港市	全職員
障がい者虐待防止権利擁護公開講座	倉吉市	内田
相談支援専門員協会中国ブロック研修会	オンライン	内田
鳥取県世話人等研修	オンライン	世話人 15 名
介護高齢知的障害者支援研修会	オンライン	山本
中国・四国知的障害関係施設職員研究協議会	岡山市	内田
居宅介護支援事業所研修会	米子市	遠田
日中活動支援部会全国大会	大阪市	内田
防火管理者講習	米子市	松下
同行援護研修	オンライン	長谷川
住吉・加茂地域居宅介護研修会	米子市	遠田
社会福祉士実習指導者養成研修	松江市	遠田
精神障がい者地域移行・地域定着支援関係者研修会	オンライン、倉吉市	長谷川
報酬改定説明会	米子市	内田、安達
部会協議会・全国支援スタッフ委員会代表者会議	東京	内田
成年後見実務者研修	米子市	遠田

4. ボランティア・実習生受け入れ状況

団体名	内容	人数
日本福祉大学	相談援助実習 (8月～10月 24日間)	1名
宝塚医療福祉大学	相談援助実習(10月,11月,1月)	3名

5. 年間行事实績

時 期	行 事 名	備 考
4 月	異動辞令交付	
	知福協監事会・代議員会	
	中国地区知福協各部会施設長会議	
	合同世話人会議	
	家族会総会	
	イエローレシート贈呈式	令和4年度分
	自立支援協議会地域移行部会	
	米子市一斉清掃	
5 月	新型コロナウイルスワクチン接種	
	障がい者虐待防止研修実行委員会	
	手をつなぐスポーツまつり西部大会実行委員会	
6 月	家族会グループホーム部会	
	鳥取県施策推進協議会	
	居宅介護支援事業所連絡会	
	自立支援協議会一般就労部会	
	知福協正副会長会議	
7 月	鳥取県施設親善球技大会	
	自立支援協議会入所部会	
	精神障がい者地域移行連絡会	
	知福協施設長会議	
	手をつなぐスポーツまつり西部大会実行委員会	
	西部総合事務所新棟意見交換会	
	新型コロナウイルスワクチン接種（65才以上）	
8 月	新型コロナウイルスワクチン接種（65才以下）	
	和おん夏まつり	
	手をつなぐスポーツまつり競技委員会	
	知福協施設長会議	
	消防署立ち入り検査（よみ、ひなぎく）	

9 月	自立支援協議会入所部会	
	知福協施設長会議	
	知福協正副会長会議	
	家族会グループホーム部会	
	GH いこい廃止	
	夜勤者健診	
10 月	避難訓練	全ホーム
	知福協正副会長会議	
	米子市一斉清掃	
	日吉津村福祉のむらづくり推進委員会	
	旅行	
11 月	交通安全講習会	
	障がい者グループホーム世話人等研修	オンライン) 参加 12 名
	インフルエンザ予防接種	
	皆成学園圏域ケース連絡会	
	自立支援協議会在宅部会	
	自立支援協議会全員協議会	
	手をつなぐスポーツまつり西部大会	
	日吉津村福祉のむらづくり推進委員会	
	鳥取県施策推進協議会	
	知福協施設長会議	
	旅行	
12 月	障がい者グループホーム世話人等研修	オンライン) 参加 3 名
	知福協施設長会議	
	自立支援協議会一般就労部会	
	精神障がい者地域移行・地域定着支援事業に係る交流会	
	日吉津村福祉のむらづくり推進委員会	
	新型コロナウィルスワクチン接種（全員）	
1 月	米子市人権同和教育研究集会	
	日吉津村福祉のむらづくり推進委員会	
	中国地区知福協相談支援部会正副会長会議	
	あいサポートとっとりフォーラム	
2 月	総合健診	
	中国地区知福協会長会議	
	中国・四国地区知福協会長会議	
	移行支援会議	
3 月	避難訓練	全ホーム
	知福協理事会・施設長会議	
	鳥取県障害者相談支援専門員協会総会及び勉強会	

	米子アリーナ整備等事業意見交換会	
	自立支援協議会地域移行部会	
	自立支援協議会一般就労部会	
協議実績	理事会・評議員会	管理者
	苦情要望虐待防止委員会（毎月）	委員 2 名
	リスクマネジメント委員会（毎月）	委員 2 名
	合同世話人会議（年 2 回の予定→1 回のみ開催）	世話人、支援員
	世話人会議（毎月）	世話人、担当支援員
	役職別会議（毎月）	管理者・課長・係長主任
	個別支援会議（随時）	担当支援員、看護師、栄養士
	センター長会議	管理者
	法人内研修（虐待防止研修、交通安全講習）	全職員
	支援センター連絡会	相談支援専門員
	相談支援の充実を図る連絡会	相談支援専門員
	事例検討会	相談支援専門員

6. 利用実績

□ 計画相談請求件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
児童	3	2	4	3	2	6	1	5	2	4	2	3	37
成人	62	68	83	65	62	79	58	69	81	64	59	77	827

○ 児童 前年度 54 件、今年度 37 件(17 件減)、成人 前年度 837 件、今年度 827 件(10 件減)

□ 認定調査実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
米子	2	3	1	4	0	5	3	7	5	7	2	3	42

○ 前年度 56 件、今年度 42 件(14 件減)

□ GH 和桜 短期入所

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
94	86	87	83	78	84	88	82	84	79	82	89		1,016

○ 前年度 709 件、今年度 1016 件

□ グループホーム利用者延べ数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
日中	386	400	387	396	393	387	401	388	394	389	345	370	4,336
包括	1,037	1,055	1,031	1,075	1,080	1,054	1,086	1,051	1,078	1,061	1,025	1,098	12,731

○ 前年度 17682 名、今年度 17067 名(定員変更により利用者数減)

令和5年度 もみの木作業所事業実績報告

1. 事業別実施状況

【就労継続支援B型事業】

令和5年度は、作業所30名、ほっと茶町10名、合計40名定員で取り組んできた。令和5年度における開所日1日当たりの平均利用者数は49.7人で40名の定員に対して高水準での平均利用者数を維持することができた。

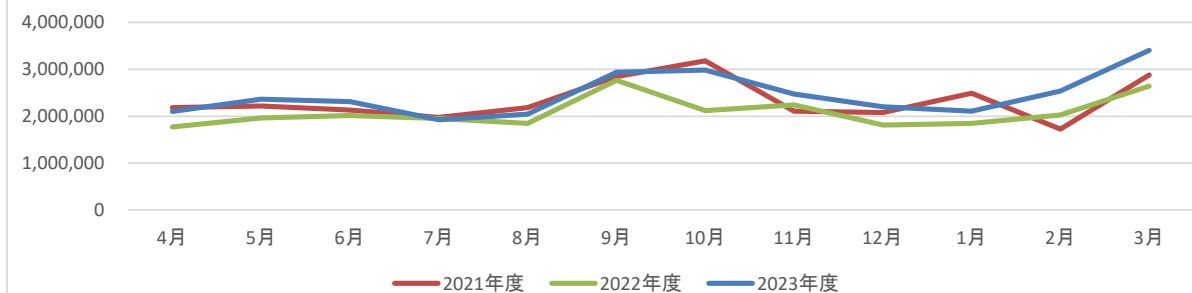
自主生産事業・受託事業・施設外就労事業・清掃・リース事業を中心に取り組んできたが、報酬改定による月額平均工賃の算出方法が変更となり新たな算出方法で計算した結果、月額平均工賃29,760円となり前年度より大幅に増額となった。

(1) 主たる作業科目

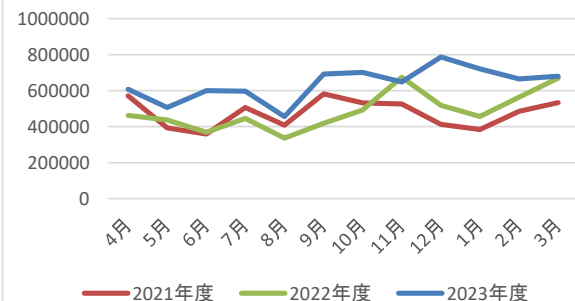
※()内金額: 前年度

作業科目	相手先	実施期間	内容	2023年度実績
自主生産事業	もみの木作業所(茶町・のぞみ)	4～3月	給食提供	¥9,271,030
	各種バザー販売・ふるさと納税	4～3月	イベント出店(惣菜等)・各会合等弁当販売	(¥8,372,352)
受託事業	日宝製本、新日本海新聞	4～3月	入紙、ブックカバー掛け、新聞広告折り	(作) ¥7,661,767
	富士丸福、ワタキューセイモア	4～3月	箱折り、タオル・衣類たたみ	(¥5,838,650)
	松本油店、澤井珈琲	4～3月	油注入、ギフト梱包	(茶) ¥2,317,414
	シルクファーム	4～3月	さつまいも洗浄、選別、根切り	(¥2,500,420)
	PKC	4～3月	野菜洗浄・袋詰め	
	もみの木園食堂清掃・花壇管理	4～3月	午後食堂清掃、水やり・維持管理	計 ¥9,979,181
	植田共栄、はしや	4～3月	青汁箱入れ、爪楊枝シール入れ	(¥8,339,070)
施設外就労事業	米子バイオマス発電合同会社	4～3月	清掃	
	中部プラントサービス	4～5月	米子バイオマス発電所仮設トイレ清掃	¥1,781,340
	米子市下水道局(境支部)	4～3月	清掃	(¥1,719,445)
清掃・リース事業	心障センター、サンアビリティーズ	4～3月	フロア清掃、窓拭き、トイレ清掃、事務所清掃	¥8,358,485
	水鳥公園、フィディア、県・米子市関連 NOK、中海テレビ、個人宅等	4～3月	除草・刈り込み	(¥6,571,741)
作業収入合計				¥29,390,036 (¥25,002,608)

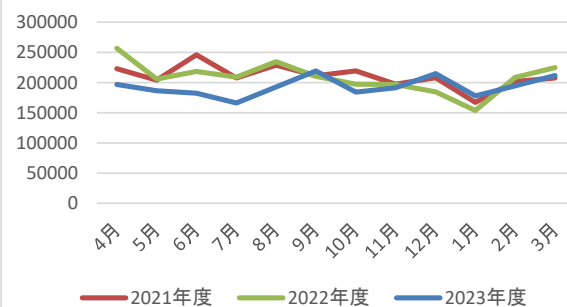
2021年度～2023年度作業収入比較
(全事業合計)

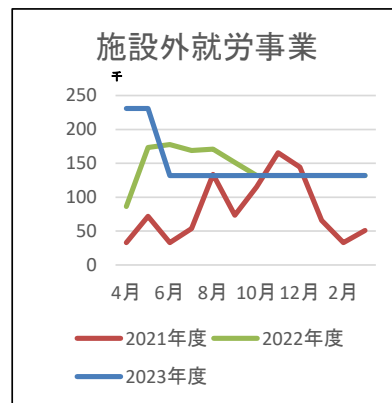
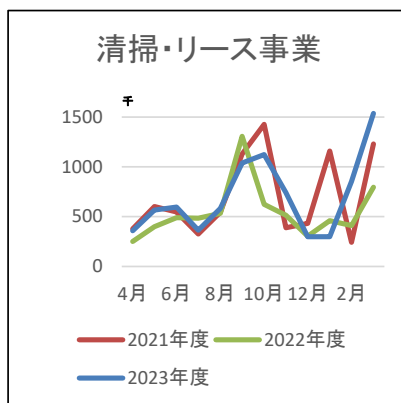
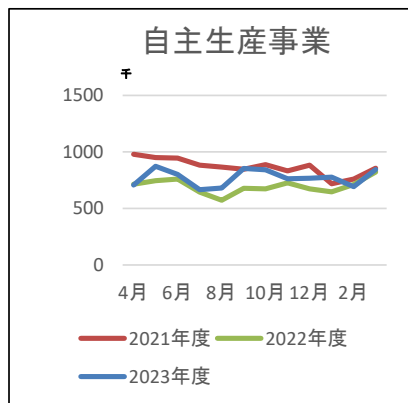


受託事業



茶町事業





訪問型職場適応援助(ジョブコーチ)事業

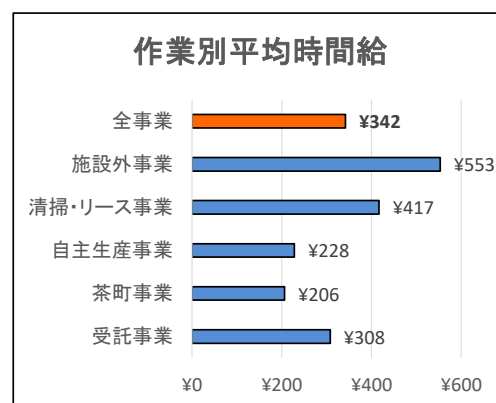
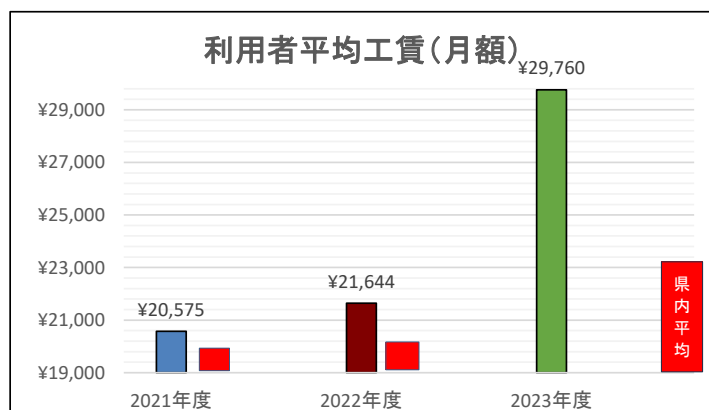
2023年度 12件 (2022年度15件)		米吾、美保テクノス、セイノスーパーエクスプレス、コメダ珈琲車尾店、松川商事、(株)東洋食品、ファミリーマート こうほうえんGHなるみ、ビック淀江店、境港センター冷蔵、中海テレビ放送、ウエルネス米原6丁目											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問回数		15	14	18	11	7	5	10	12	9	11	12	14
請求額	支援機構	¥224,000			¥536,000					¥440,000			
(前年度)	労働局	(¥80,000)			(請求終了)			(請求終了)			(請求終了)		
	支援機構	¥224,000			¥380,000					¥432,000			
年間実績	¥1,200,000		県補助金		¥134,400 × 10名 = ¥1,344,000					合計		¥2,544,000	
(前年度)	(¥1,116,000)		(前年度)		(¥134,400 × 10名 = ¥1,344,000)							(¥2,460,000)	

(2) 利用者平均工賃(月額)

年度	平均月額	県内平均(参考)	全国平均(参考)
2021年度	¥20,575	¥19,797	¥16,507
2022年度	¥21,644	¥20,378	¥17,111
2023年度	¥29,760		

作業別平均時間給

受託事業	¥308
茶町事業	¥206
自主生産事業	¥228
清掃・リース事業	¥417
施設外事業	¥553
全事業	¥342



2023年度利用者増減内訳

【増加】	・新卒(養護学校) 2名	【減少】	・自己都合 3名
	・他事業所より 3名		・就労(一般・A型) 1名
	・その他 0名		・その他(生活介護) 8名

- ◎ 新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休業等
・5類へ移行後、臨時休業等なし。
- ◎ ほっと茶町、雷雨により雨漏り事案発生
・7/13、雷雨による雨漏りのため、ふれあい会館にて作業を行う。7/24再開、9/4工事終了。

2. 研修・視察参加実績

月	研修名	場所	参加者
4月	知福協代議員会	県立福祉人材センター	片平
"	第52回中国地区知的障害関係施設長会議	倉吉未来中心	片平・宇津宮
5月	鳥取県知的障がい関係施設親善球技大会第1回体育部会	ハワイアロハホール	福住
"	中国・四国地区社会就労センター協議会役員会	岡山県ふれあいプラザ	片平
"	全国社会就労センター協議会第1回協議員総会	全国社会福祉協議会 灘尾ホール	片平
"	ジョブコーチサポート研修	倉吉未来中心	遠藤
"	鳥取県社会就労センター協議会総会	県立福祉人材センター	片平
"	鳥取県障害者就労事業振興センター定期総会	とりぎん文化会館	片平
"	職場環境改善研修「メンタルヘルス研修会」	オンライン	杉村
"	米子市人権・同和教育推進協議会総会	米子市役所	片平
"	手をつなぐ育成会スポーツ祭り実行委員会	米子コンベンションセンター	宇津宮
"	鳥取県西部地区福祉セミナー	皆生養護学校	杉村
6月	手をつなぐ育成会定期総会	倉吉未来中心	片平
"	鳥取県知的障がい関係施設親善球技大会第2回体育部会	ハワイアロハホール	福住
"	工賃向上就労支援事業「人づくり」研修「基礎編」	米子コンベンションセンター	田中
"	相談支援従事者初任者研修	オンライン	足立
"	社会福祉施設BCP策定支援オンライン研修	オンライン	片平
"	就労支援事業所等障がい者支援関係職員研修会「基礎編」	オンライン	杉村・遠藤
"	障がい者虐待防止研修・共通基礎研修	オンライン	川端
"	サービス管理責任者等基礎研修	米子コンベンションセンター	片平
7月	鳥取県知的障がい関係施設親善球技大会	ハワイ夢広場周辺	
"	就労支援事業所等障がい者支援関係職員研修会「応用編」	倉吉体育文化会館	杉村・遠藤
"	中国・四国地区知的障害関係施設職員研究協議会	岡山コンベンションセンター	宇津宮
"	西部地区ジョブコーチ連絡会	米子市立図書館	片平・遠藤
"	鳥取県社会福祉経営青年会総会	米子コンベンションセンター	片平
"	手をつなぐ育成会スポーツ祭り競技委員会	米子コンベンションセンター	森田
"	手をつなぐ育成会スポーツ祭り実行委員会	米子コンベンションセンター	片平
"	サービス管理責任者等実践研修	米子コンベンションセンター	片平
"	障害者雇用支援のための制度学習会	米子コンベンションセンター	遠藤
"	相談支援従事者初任者研修	オンライン	足立
8月	安全運転管理者等講習	米子市文化ホール	森田
"	就業支援基礎研修	倉吉未来中心	遠藤
"	県民総合福祉大会	倉吉未来中心	片平
"	障がい者就業支援説明会	米子コンベンションセンター	遠藤
"	手をつなぐ育成会スポーツ祭り競技委員会	米子コンベンションセンター	森田
"	相談支援従事者初任者研修	オンライン	足立
9月	ジョブコーチサポート研修	倉吉未来中心	遠藤
"	鳥取県知的障がい関係施設親善球技大会第3回体育部会	白壁倶楽部	福住
"	鳥取県社会就労センター協議会協要望書提出	鳥取県庁	片平
"	全国社会就労センター総合研究大会	大分県ホテル日航大分オアシスタワー	片平
"	相談支援従事者初任者研修	オンライン	足立
"	苦情受付担当者研修会	米子コンベンションセンター	足立
"	西部自立支協福祉就労部会虐待防止研修	西部総合事務所県民福祉局	片平
"	西部自立支協一般就労部会	明道公民館	遠藤
10月	強度行動障がい支援者養成研修	オンライン	森田
"	障がい者虐待防止(管理者・従事者向け専門研修)	オンライン	川端
"	手をつなぐ育成会スポーツ祭り競技委員会	米子コンベンションセンター	森田
"	鳥取県社会就労センター協議会協要望書提出	鳥取県庁	片平
11月	中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー	とりぎん文化会館	片平
"	ジョブコーチ支援事業推進協議会	倉吉未来中心	遠藤
"	西部自立支協全員協議会	境港市役所保健相談センター	片平
"	障がい者が働く職場の相談員研修	国際ファミリープラザ	遠藤
"	手をつなぐ育成会スポーツ祭り	米子産業体育館	
"	職場環境改善研究事業 メンタルヘルス研修会	オンライン	杉村
"	障がい者虐待防止(管理者・従事者向け専門研修)	オンライン	片平
"	強度行動障がい支援者養成研修	オンライン	森田
"	職場適応援助者養成研修	オンライン	片平・遠藤・杉村
"	知福協第3回施設長会議	米子コンベンションセンター	片平
"	知福協職員研修会	米子コンベンションセンター	森田
12月	職場適応援助者養成研修	米子コンベンションセンター	遠藤・杉村
"	強度行動障がい支援者養成研修	オンライン	森田
"	西部自立支協一般就労部会	米子市役所	遠藤
"	職場適応援助者養成研修 企業体験実習	ごうぎんチャレンジどっとり	杉村

1月	あいサポートとっとりフォーラム24	米子コンベンションセンター	
"	琴の浦特別支援学校定着支援会議	しゅーと	遠藤
"	地域で支える障がい者雇用セミナー	米子コンベンションセンター	片平・遠藤
"	米子市人権・同和教育研究集会	米子コンベンションセンター	片平・森田
"	強度行動障がい支援者養成研修	オンライン	森田
"	とっとり就労支援フォーラム2023	米子コンベンションセンター	杉村・遠藤
"	職業準備性を高めるテキスト活用研修会	オンライン	杉村
"	権利擁護セミナー	県立福祉人材センター	川端
2月	ジョブコーチサポート研修	倉吉未来中心	遠藤
"	とっとり農福連携コンテスト	倉吉未来中心	森田
"	中国・四国社会就労センター協議会職員研修会	高知県 三翠園	片平
"	全国社会就労センター長研修会	東京都 有明セントラルタワーホール	片平
"	障害者雇用事業所連絡会	米子コンベンションセンター	遠藤
"	米子市ふるさと納税返礼品提供に係る説明会	米子市立図書館	戸田
3月	知福協令和5年度第1回施設長会	倉吉未来中心	片平
"	日本の福祉を考える会	東京都 自由民主党本部	片平
"	職業準備性を高めるテキスト活用研修会	オンライン	杉村
"	指定障害福祉サービス事業者集団指導	米子コンベンションセンター	片平
"	西部自立支協福祉就労部会研修会	米子市役所	川端・遠藤
"	障がい福祉サービス等報酬改定説明会	オンライン	片平
"	経営力アップセミナー	まつぼっくり事業所	杉村

3. ボランティア・実習生受入実績

団体名	人数	活動内容
鳥取短期大学	2	保育実習
鳥取大学	12	精神看護学実習
福生西小学校	1	体験学習
県米高等部	2	体験実習
県米中等部	2	体験学習
社会福祉士ソーシャルワーク実	1	相談援助実習

4. 各種行事・販売実績

月	行事	備考
5月	境港大漁祭	職員(食品販売)
"	学宴祭2023	職員(食品販売)
8月	大山とうもろこしフェスタ	職員(食品販売)
9月	TOTTORI YUME FES	職員(食品販売)
10月	富益公民館祭	職員(食品販売)
※	アザレア法律事務所(随時)	弁当
	富益公民館(随時)	弁当

5. 定例会議等

会議名称	実施月
管理者会議	毎月
課長会議	毎月
係長会議	毎月
苦情要望虐待防止委員会	毎月
リスクマネジメント委員会	毎月
職員会議	毎月
障がいのある方の就労支援をすすめる会	毎月
自治会	毎月
誕生会(クリスマス会)	毎月(12月)
個別支援会議	随時
消火・避難訓練	年2回
各科往診	毎月
給食会議	毎月
法人内研修	年3~5回
交通安全講習・リハビリテーション研修等	年数回

令和5年度 事業報告書 支援センターのぞみ

事業実施概要

支援センターのぞみは、障がいのある方が地域の中で、本人主体の生活が送られるように、「個人の意思の尊重・自己決定」を基本として、関係機関、地域の社会資源、家族等との連携を図りながら、様々なサービスを提供した。また、事業を実施するに当たり、共生社会の実現へ向けて、すべての住民が、安全・安心して心豊かな生活を送られる地域づくりを目的としており、地域住民にとって、重要な役割が果たされるように取り組んだ。

稼働日数												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
30	31	30	31	30	30	30	30	31	31	29	31	364

①生活介護事業		延べ利用者数4,790人(前年4,214人)
提供時間	・平日 <月曜日～金曜日> 9:00 ～ 16:00	
支援の具体的状況	・新型コロナウイルス感染症の5類変更に伴い利用者数も前年に比べ増加したが、ご家庭によっては慎重な家庭もまだあるのが現状です。(5類以降に感染された方は男性利用者2名) ・長期入院中の女性利用者の方は退院のめどはまだの状態です。	

②行動援護		延べ利用者数977人(前年930人)
提供時間	・主に、平日の夕方及び土日祝祭日の余暇支援を担う	
支援の具体的状況	新型コロナウイルス感染症の5類変更に伴い利用者数も増えてきているが、職員配置の関係で受け入れに苦慮しているのが現状です。	

③居宅介護		延べ利用者数284人(前年285人)
○居宅身体介護 ○家事援助 ○通院介助		
支援の具体的状況	新型コロナウイルス感染症の5類変更にともない利用者数は増えてきているが、深夜・早朝の依頼についてはお断りしている。	

④重度訪問介護		延べ利用者数6人(前年40人)
○居宅身体介護 ○家事援助 ○移動介護		
支援の具体的状況	定期利用の方(女性)が入院のため前年より減少する。	

⑤地域生活支援事業(移動支援・日中一時支援)

提供時間	家族の仕事や用事が終わるまでの時間や家族が一時休息の必要な時間											
支援の具体的状況												
・日中一時支援 延べ利用者数（前年度数）												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
265	259	278	239	235	246	261	256	250	214	246	274	3,023
											前年	2,855

研修・会議等

職員会議	毎月1回実施
事業別会議・研修	行動援護研修 12回 ・ 居宅介護研修 12回 ・ 個別支援会議 適時 支援計画見直し懇談 2回 ・ とっとりフォーラム ・ もみの木福祉会虐待防止研修 サービス管理責任者研修 ・ 強度行動障がい支援者養成研修 ・ 相談支援専門研修 県知福協施設長会議 ・ 県知福協代議委員会 ・ 障がい者虐待防止研修 日本知福協日中活動支援部会 ・ 中国地区日中活動支援部会
研修講師派遣	強度行動障害支援専門研修 ・ とっとり版強度行動障がい児者先導的支援事業
他事業所とのケア会議	適時実施
ボランティア・実習 受入れ	・鳥取県立米子養護学校 ・鳥取県立米子西高等学校 ・ソーシャルワーク実習
自立支援協議会	全員協議会、在宅部会、日中活動部会、地域移行部会

行事・他

のぞみ祭り	日中活動の一環として行う:12/18
のぞみ作品展	もみの木アート展に合同展示
旅行	4班に分かれ日帰り旅行を行う(松江・蒜山):10/11.19.27.30
親子レクレーション	花回廊にて実施:11/2
誕生会	毎月開催
成人式	1月15日実施
往診	4週間に1回 岡田内科クリニック
健康診断	一般健康診断3月実施 体重測定 1回/月実施
避難訓練等	1回/年実施 救命救急法「実技訓練」